

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(13)	引き続き、工夫をしながら近隣住民に対して訓練への参加を働きかけるとともに、事業所として災害時に果たせる地域における役割なども検討し、地域との相互協力の関係を築いていくための取り組みをすすめる。	<p>1)消防署立会での防火訓練には、引き続き隣接の住民に参加を呼びかけて実施する。 H30年度第2回総合防火訓練 10月予定</p> <p>2)近隣の自治会組織(区長と隣組長会議)と災害時の相互協力をテーマにいかなる取り組みができるか検討を進めてゆく ・一時避難場所として介護施設活用 ・避難時の徘徊抑止の見守り等</p>	<p>1) 防火訓練実施にあたり、参加呼びかけのチラシの配布ならびに声かけをおこなった。 毎回訓練実施時には同様な活動をおこなう。</p> <p>2) 一時避難場所としての介護施設活用検討 地震、火災、水害時の近隣住民の一時避難場所として自治会会館を設定しており、複数場所が必要か。 (認知症についての理解が深まっておらず)見守りの必要性やそのための労務提供がタイムリーにできるか等。 相互協力体制の取り組みができるか、引き続き検討をして行く。</p>	<p>1)H30年 10月</p> <p>2)H30年 3月末</p>
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。